

シラバス参照

シラバス検索 > 検索結果一覧 > シラバス参照

科目コード
A5AN260167
科目名
精神障害リハビリテーション論
担当教員名
尾口 昌康
科目区分
社会福祉領域科目
対象学科
[23]文学部 人間関係学科
対象学年
4 年次
開講期間
前期
単位数
2
主要授業科目
実務家教員
○

+++授業概要							
精神障害者の社会復帰の実現、特に施設や病院などから地域生活に移行する際のリハビリテーションは不可欠なものといます。この講義では、精神障害者のリハビリテーションについて、その概念や構成について理解を深めます。 具体的な学習内容は以下のとおりです。 ① 精神障害リハビリテーションの概念を学ぶ。 ② 精神障害リハビリテーションのプロセス及び精神保健福祉士の役割について学ぶ。 ③ 精神障害リハビリテーションのプログラムの知識、実施機関、援助実践を学ぶ。							
到達目標							
No	到達目標	教養 ※教養科目	専門力 ※専門科目	汎用力 思考力	汎用力 実行力	汎用力 表現力	汎用力 情報力
到達目標1.	精神障害リハビリテーションの概念を理解し、説明できるようになること。		○				

到達目標2. 精神障害リハビリテーションのプロセス及び精神保健福祉士の役割について理解し、説明できるようになること。			○			
到達目標3. 精神障害リハビリテーションのプログラムの知識、実施機関を理解し、さらに援助場面をイメージし活用方法を説明できるようになること			○			

授業計画

No	授業内容	授業時間外学修の内容と時間
1.	精神障害リハビリテーションの理念と定義	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
2.	医学的・職業的・社会的・教育的リハビリテーション	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
3.	精神障害リハビリテーションの基本原則	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
4.	精神障害リハビリテーションとソーシャルワークとの関係	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
5.	地域及びリハビリ概念を基盤としたリハビリテーションの意義	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
6.	精神障害リハビリテーションの対象、チームアプローチ、精神障害リハビリテーションのプロセス	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
7.	精神障害リハビリテーションにおける精神保健福祉士の役割	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
8.	医学的リハビリテーションプログラム	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
9.	職業的リハビリテーションプログラム	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
10.	社会的リハビリテーションプログラム	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
11.	教育的リハビリテーションプログラム	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
12.	家族支援プログラム	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
13.	精神障害リハビリテーションの動向と実際	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
14.	精神障害当事者や家族を主体としたリハビリテーション	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）
15.	依存症のリハビリテーション	・配布プリントの該当箇所を調べ、記入しておくこと。 （範囲等、詳細については授業内で指示します）（4時間）

履修条件や関連する科目等

精神保健福祉士国家試験受験科目取得のための指定科目となります。

テキストを使った予習・復習はもちろんのこと、国試問題も都度完璧にマスターするよう自宅でしっかりと復習をしてください。

教科書
(テキスト)

最新 精神保健福祉士養成講座3『精神障害リハビリテーション論』中央法規出版 2021年 2,700円(税別)

参考書 (授業資料)						
授業内で適宜お伝えします。						
評価方法とその割合						
到達目標毎 の評価方法	期末試験	小テスト	課題・レポート	発表	授業の取り組み姿勢	その他
到達目標1	30%		10%		10%	
到達目標2	30%		10%		10%	
評価方法（自由記述欄）						
期末試験を実施します。具体的には上記の「到達目標」における到達度に応じて、AA(90～100点)、A(80～89点)、B(70～79点)、C(60～69点)、F(59点以下)で評価します。						
評価基準等						
学習の到達度に応じて、AA(90-100点)、A（80-89点）、B（70-79点）、C（60-69点）、F（59点以下）で評価します。						
学習相談及び学習成果のフィードバック						
研究室は、34号館5階の531号です。 オフィスパワーは毎週木曜日の3限目、および金曜日の3限目です。 メールでの連絡先は、m-oguchi@nm.beppu-u.ac.jp です。@は小文字に差し替えてご連絡ください。 具体的な指示は授業中に行います。						
法令等に定められた授業科目に含める必要事項						
本講義は、精神保健福祉士国家試験受験資格を取得するための指定科目です。 法令により、出席時間が3分の2に満たない者は単位認定できません。						
学生へのメッセージ その他						
上記のとおり、この科目は精神保健福祉士国家試験受験資格を取得するための指定科目です。 なお、単位取得のみが目的の方も受講されて構いませんが、授業そのものは国家試験に合格できるレベルで進めていきたいと思っていますので、どうぞご了承ください。 解らない点があった場合、遠慮せずに質問に来るか、毎回書いてもらうMoodleの感想のフォームにご記入ください。翌週の授業でお応えいたします。 この授業はオンラインによる遠隔授業を行う可能性もあります。						
ナンバリング						
SWM-4-01-130						
更新日付						
2026/06/09(火) 08:43						